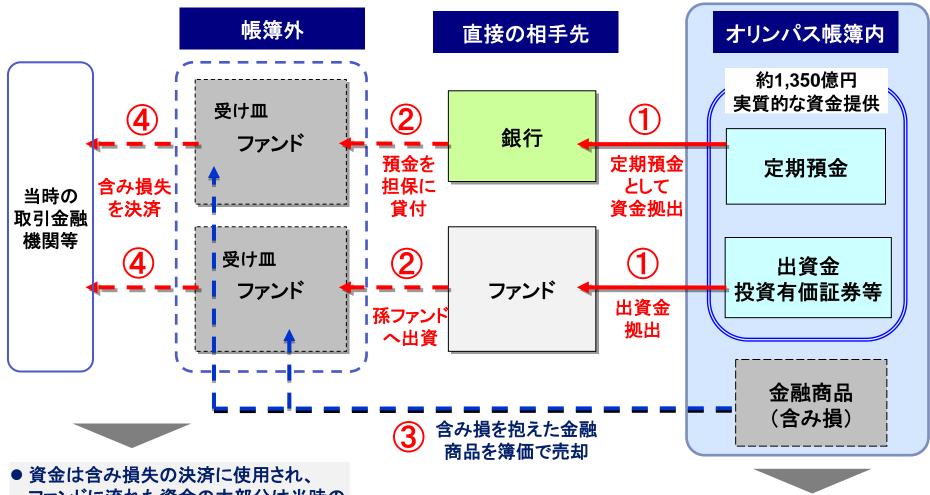


適時開示 補足資料

2011年12月7日 オリンパス株式会社

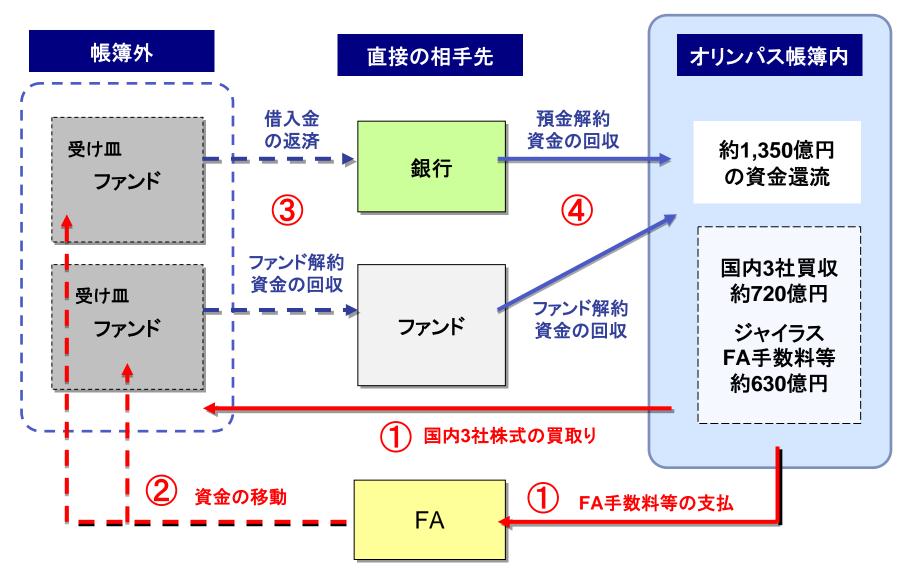
損失先送りから処理までの概要①(損失分離スキーム)



- ファンドに流れた資金の大部分は当時の 取引金融機関等ファンド外に流出
- (注)実線は会社が認識していた流れ、点線は会社が認識していなかった流れ
- 含み損を表面化させずに帳簿外に移管
- これまで預金・出資金は実態ある資産として処理され、 簿外ファンドの価値棄損は反映されていない



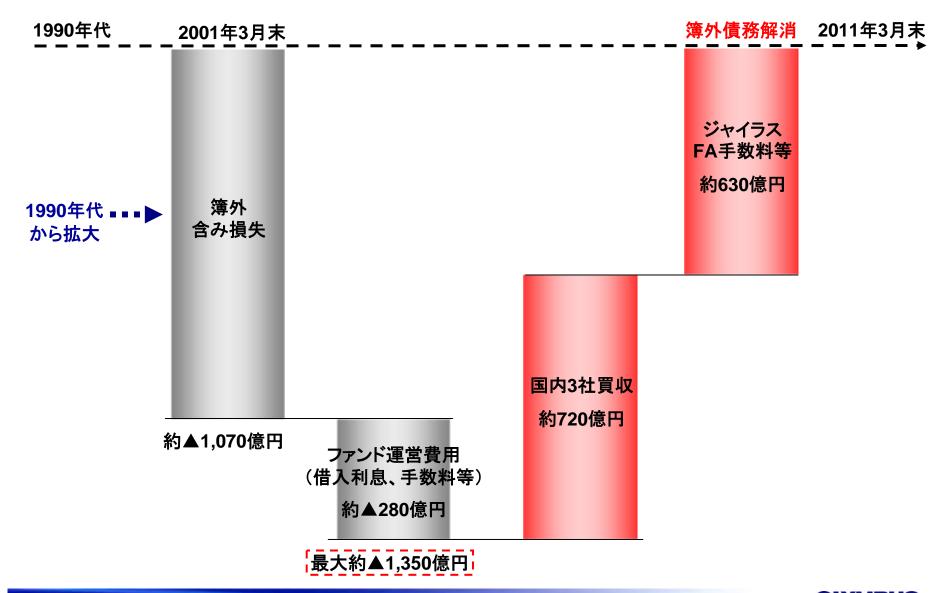
損失先送りから処理までの概要②(資金還流スキーム)



(注)実線は会社が認識していた流れ、点線は会社が認識していなかった流れ

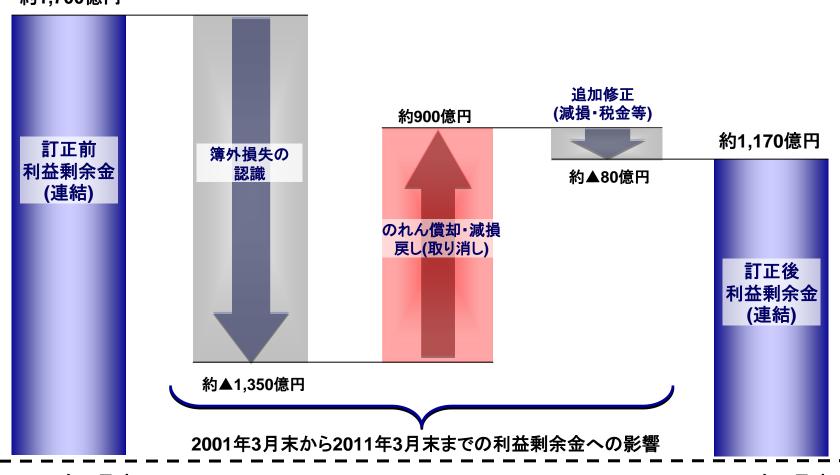


損失先送りから処理までの概要③(簿外債務解消サマリー)



損失先送りから処理までの概要④(利益剰余金の変動)





2011年3月末 訂正前

2011年3月末 訂正後

(注)監査未了のため数値が変わる可能性があります。



本資料は、当社が現時点で認識する事実関係等に 基づくご説明となります。当社は、現在、第三者委員 会の調査結果を受け、過去の財務数値の訂正作業 を社内で進めておりますが、その作業過程、並びに 監査の過程において、今後さらに見直し等が必要と なる可能性がございます。ご承知置き下さいますよ うお願い申し上げます。

